

(新) アジア E S T の実現に向けた技術支援 60 百万円 (0 百万円)

水・大気環境局自動車環境対策課

1. 事業の概要

東アジア地域を中心とする国々においては、経済的発展を遂げる一方で、交通需要の増大に伴う自動車による環境負荷が深刻な課題となっている。

そのため、環境省では「アジア E S T (Environmentally Sustainable Transport) 地域フォーラム」を開催して政策対話を続けているところであるが、このような政府レベルの取組と共に、AWG E S C (アセアン環境面で持続可能な都市に関する作業部会) との議論も踏まえ、都市レベルでも E S T 推進にむけた活動が重要と認識されたところである。また、今後各国で E S T の関連事業を実施する上で、資金援助、開発プロジェクトの策定面等の取組の重要性が増すこととなる。

そのような中、平成 19 年度にアジア開発銀行 (A D B) の年次総会が京都にて開催予定であり、加盟 66 の国・地域の各国金融界の首脳が一堂に会する機会であることから、この関連イベントとして「E S T に関する市長間の政策対話」を開催し、わが国の自動車交通に関連する環境技術に関するセミナーとも併せ、E S T の推進に向けて融資面・技術支援等での大きな推進力を得ることとする。

2. 事業計画

H 19 : 京都において A D B 年次総会の関連イベントとして市長間の政策対話及び自動車交通に関する環境技術セミナーの開催

H 20 ~ 21 :

アジア域内において政策対話・環境技術セミナーを継続して開催

3. 施策の効果

- ・わが国が支援するアジア地域における E S T 実現に向けて、国別戦略プランの策定等の活動を促進させる相乗効果が期待できる。
- ・アジア E S T の実現に向け、今後策定される国別戦略を基に各国で実施される E S T 事業について、融資面等での大きな推進力を得る。
- ・アジア E S T 地域フォーラムの開催等にとどまらず、E S T 事業の実現まで目を向けた日本の取組姿勢を示すことにより、アジア地域におけるわが国のプレゼンスを向上させる。

アジアESTの実現に向けた技術支援

ADB(アジア開発銀行)年次総会との連携(平成19年度:京都開催)

国際機関・政府開発援助等
による協力

連携

ESTの実現に向けた都市レベルの取組
自動車交通に関する環境技術の普及

連携

民間企業による商業
ベースの活動

例) UNCRDを通じた協力
(アジアEST地域フォーラム)



アジアESTの実現に向けた技術支援

ESTに関するアジア都市レベルの政策対話及び
自動車交通に関する環境技術支援セミナーの開催

対象: 相手国政府関係者、都市市長、企業関係、一般

アジアEST地域フォーラム(国レベルの政策対話)と都市レベルの政策対話により、アジアESTの実現に向けた相乗効果を図る

対象国・都市

アジア地域を中心に一定水準の経済
発展を遂げ、交通環境の改善が課題
となっている国・都市

ASEAN、南アジア地域、東アジア地域

ESTに関する市長間の政策対話 技術支援セミナー

「市長たちの宣言」
環境技術支援セミナー
・大気汚染対策技術
・環境調和型交通(EST)技術 等

事業の効果

アジアESTの実現に向けて、地域
フォーラムの取組と併せた相乗効果
各国におけるEST事業の実施に向
け、融資面等での大きな推進力
アジア地域におけるわが国のプレゼ
ンスの向上